

鎌ヶ谷市 郷土資料館 だより 第48号

目次

- 郷土資料館第22回ミニ展示『グッド・バイ平成』を開催 …… 1～2
- 郷土資料館この一品 ⑦ …… 2
- 「夏休み子ども講座」を開催／くん蒸に伴う臨時休館のお知らせ… 3～4

郷土資料館第22回ミニ展示

『グッド・バイ平成』を開催

～鎌ヶ谷約30年間の思い出～

郷土資料館では、7月27日(土)～10月6日(日)の日程で「第22回ミニ展示」を開催します。テーマは『グッド・バイ平成～鎌ヶ谷約30年間の思い出～』です。今号では、このミニ展示の内容などについてご紹介します。

市域の変貌を振り返る

皇位継承により、本年4月30日をもって「平成時代」は終わりを告げ、5月1日から新しい「令和」の時代を迎えました。

平成は「内平らかにして外成る。地平らかにして天成る。」という中国の古典を典拠としています。しかし、約30年間続いた平成の世は実際には激動の時代でした。

私たちの暮らしを大きく変えた消費税の導入



まだ地表を走っていたころの東武線(初富交差点・H8)

や景気の後退、地方自治体の「平成の大合併」や財政難、阪神・淡路大震災や東日本大震災のような大きな自然災害もありました。当然、鎌ヶ谷市もこの大きな時代の流れにたびたび影響を受けました。

その一方で少しずつではありますが、着実に進行した鎌ヶ谷の「まちづくり」によって市域は大きく変貌を遂げています。

メインの展示は4部構成

今回の展示では、激動の「平成時代」をその初めから、貴重な歴史資料や写真などから振り返ります。

階段スペースでは、まず導入部として平成元年から30年までの年表や同時代の諸資料をパネルにして掲示します。また、「平成の答え合わせ!」と題して、市の総合基本計画などで使用した人口推計などの予測をパネルで展示し、実際にはどのように推移したかも併せて紹介します。

(2ページに続く)



整備が進む新鎌ヶ谷地区 (H15)

(1 ページからの続き)

メインの会場となる2階小展示室は、4部構成から成り立っています。第1部『平成のはじまり』では、平成初年の鎌ケ谷について紹介します。第2部『かがやのまちづくり』では、「東武野田線連続立体交差事業」と「東武鎌ケ谷駅東口土地地区画整理事業」および「新鎌ケ谷

地区土地地区画整理事業」を振り返ります。第3部『かわっていく人々の暮らし』では、平成時代に活躍した道具と人々の暮らしの変化について、また、第4部『令和 新しい時代へ』では、新聞などから令和時代の始まりを紹介していきます。

なお、開館時間は午前9時から午後5時まで。休館日は毎週月曜日および8月11日(日)、8月20日(火)から22日(木)まで、9月17日(火)、9月24日(火)です。

ギャラリートークも開催

展示期間中、次の日程で担当学芸員によるギャラリートーク(展示解説)を行います。申し込みはいりません。お気軽にご参加ください。

- 日時 ①8月1日(木) ②8月16日(金) ③9月15日(日) ④9月25日(水) ⑤10月1日(火) のいずれも午後1時30分～2時30分を予定

問い合わせ 郷土資料館 ☎445-1030 FAX: 443-4502

10/15 2007(平成19年) No.977 広報 かがや 行財政改革 行財政改革の推進 緊要に実施する対策 財政状況悪化の原因

行財政改革への理解を呼びかける広報

郷土資料館この一品⑦

田植え枠〔三角定規〕

現在では、全く姿を消してしまいましたが、今から4、50年前の市域では、**谷津**とよばれる台地に切れ込んだ谷などで、水田が多く見られました。水田で田植えの道具として使



三角定規を使った田植え (中沢：昭和40年ころ)

用されたのが田植え枠わくでした。

実は江戸時代までは、田植えの時に苗を均等にまっすぐ植えることはあまり行われませんでした。明治20(1887)～30年ころに**正条**植えが考案され、そのための用具として**開発**されたのが田植え枠せいじょう(田植え定規)でした。**軸木**に均等につけた**印**しるし(ひも)の部分に苗を植え、植え終えたところで手前に転がして後ろに下がり、続けて植えていきます。断面の形状が三角形と六角形のものがありました。市域では三角形のものが使われ、三角定規とよばれていました。

なお、昭和10年(1935)ころから**センビキ**(線引き)や**ナワズリ**(縄摺り)を用いる植え方が行われるようになっていきましたが、昭和40年(1965)ころでも使用されていたことが、写真で確認できます。

お待ちかね！

「夏休み子ども講座」を開講

～自由研究は郷土資料館で～

小・中学生の皆さん、待ちに待った夏休みまであと少し。でも、「夏休みの自由研究は何にしようかな？」と今から悩んでいる皆さんも多いはず。郷土資料館では、そんな皆さんにピッタリの「夏休み子ども講座」を開講します。参加した皆さんには、ステキなプレゼントも用意しています。ぜひこの夏は、郷土資料館で充実した夏休みをお過ごしください。

郷土資料館たんけん

「郷土資料館のウラ側ってどのようになっているんだろう？」。そんな疑問に学芸員がお答えします。この講座では、普段は見ることのできない収蔵庫や作業スペースなどのウラ側をご案内します。申し込みはいりませんので、当日会

くん蒸に伴う臨時休館のお知らせ

郷土資料館では、2年に一度、資料館内の書庫・復元住居などと、中沢にある文化財保管庫、四中・南部小の教室をお借りして保管している歴史民俗資料のくん蒸作業を行っています。これは、近年新たに寄贈を受けた資料や、寄託のかたちでお預かりした資料についているかもしれない害虫の駆除と、既存の資料の防虫・防カビを目的としています。貴重な歴史資料を長く守っていくために欠かせない、大切な作業です。作業は万全を期して行いますが、多少なりともにおいが発生します。

そのため、**8月19日(月)～22日(木)**のあいだ、資料館は臨時休館とさせていただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。



発掘した土器を整理する作業場に潜入

場へお集まりください。

対象 小学3年生～中学生

日時 ①7月21日(日) ②8月14日(水)
時間はいずれも午前10時～11時

会場 郷土資料館

めざせ！考古学博士

鎌ヶ谷市内の遺跡や、そこから発掘した遺物などについて、学芸員がじっくり解説します。申し込みはいりませんので、当日会場へお集まりください。

対象 小・中学生

日時 ①7月24日(水) ②8月28日(水)
時間はいずれも午前10時～11時

会場 郷土資料館

あんぎんコースターづくり

大昔の人は「あんぎん編み」という方法で布を編み、衣服などをつくっていました。この講座では、大昔の人と同じ編み方でコースターをつくります。

対象 小学生(保護者の同伴可)

日時 8月4日(日) 午前10時～11時

会場 図書館3階集会室

定員 15名(7/17から受付・申込先着順)

申し込み 郷土資料館 ☎445-1030

FAX: 443-4502

(4ページに続く)

(3ページからの続き)

昔のくらしふれあい広場

郷土資料館には、昔の道具がたくさん展示してあります。たとえば「唐箕」や「三角定規」などの稲作で使っていた道具。そして「蓄音機」や「黒電話」など毎日のくらしの中で使っていた道具などです。この講座では、普段はふれることのできないこれらの道具を実際にさわったり、使ったりすることができます。

対象 小・中学生

日時 7月27日(土) 午前10時～11時
10分

会場 郷土資料館

定員 20名(7/17から受付・申込先着順)



まが玉づくりは根気が勝負！さあ、削って

まが玉づくり

ロウ石を紙やすりでコツコツと削って、大昔の人が身に付けていたアクセサリ「まが玉」をつくります。世界に一つだけの自分の宝ものをつくろう！

対象 小学生(保護者の同伴可)

日時 8月10日(土) ①午前10時～11時
②午後2時～3時

会場 図書館3階集会室

材料費 200円

定員 各回30名(7/17から受付・申込先着順)

服装 水を使いますので、汚れても良い服装で
きてください

申し込み 郷土資料館 ☎ 445-1030

FAX: 443-4502

2019 郷土資料館クールシェア企画

～楽しい・涼しい一挙両得～

暑い夏の日、一人1台のエアコン使用をやめて涼しい場所へ集まり、楽しく快適に過ごす取り組みとして全国的に広がりつつある「クールシェア」。郷土資料館では、環境にも優しいこのクールシェアの一環として、今年も2つの企画を用意しました。申し込みはいりませんので、お誘い合わせのうえ是非ご来館ください。

企画1: この逸品～学芸員が語る郷土資料館の
展示・収集資料

期日と内容

7月23日(火): 旧石器時代の鎌ヶ谷～東林
跡遺跡の石器を見る～

8月13日(火): 縄文時代の鎌ヶ谷～石器から
見る暮らし～

8月18日(日): 文献資料から見る日清・日
露戦争

8月31日(土): 鎌ヶ谷に水田があったころ
の道具

企画2: 50年前にプレイバック～昭和40
年代の歴史とEP盤で聞くヒット曲

期日と内容

7月24日(水): 昭和41・42年

8月4日(日): 昭和43・44年

8月8日(木): 昭和45・46年

8月17日(土): 昭和47・48年

8月30日(金): 昭和49・50年

時間 いずれも午後1時30分～3時

会場 郷土資料館

鎌ヶ谷市郷土資料館だより 第48号 令和元年7月15日発行 編集・発行: 鎌ヶ谷市郷土資料館

住所: 〒273-0124 鎌ヶ谷市中央1-8-31 Tel: 047-445-1030 Fax: 047-443-4502

メール: kyodo@city.kamagaya.chiba.jp

ウェブサイト: http://www2.city.kamagaya.chiba.jp/sisetsu/kyoudo_2/index.html